

# 2月の予定

2015年1月15日

主 題	気づきあう
ね が い	冬の生活 習慣を身につける 友だちと協力し、アイデアを出し合い、工夫して遊びを充実させる お互いの違いを認めつつ、助け合える喜びを感じる

**聖句** あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい。

コリントの信徒への手紙一12章31節

この聖書の箇所の前には「からだのたとえ」について記されています。「教会」はイエス・キリストのからだにたとえられています。

そして私たちは体の部分であると言っています。目、鼻、口、耳・・・体の部分はそれぞれに役割があり、それぞれが大切な部分です。それは、一人ひとり大切であり、共に喜び、共に悲しむ関係であること、そして、弱く見える部分を大切にすることを示しています。神さまは、弱い立場の人が大切にされ、お互いに助け合う教会となるよう願っておられます。教会にはいろいろな人たちがいますが、イエスさまによってしっかりと結び合わされ、どの人も必要とされているのです。それは、教会だけでなく、私たちの社会も同じです。私たちの住む社会にも個性豊かな人々がありますが、お互いに認め合い、時にはケンカをしながらも、共に喜び、共に泣き、成長しながら過ごしたいものです。

違いは認めるものの、つい、他の人と自分と優劣をつけてしまいがちで、それぞれの賜物を尊重できず、素晴らしいと思えないこともあります。ですから、この手紙の著者であるパウロは「あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい。」とさらに続けるのです。大きな賜物…最高の道をパウロは教えてくれます。私たちが与えられた賜物を生かすための道、最高の道は、「愛」だと。

## 予 定

日	曜	予 定	備 考
4	水	誕生会	
11	水	建国記念の日 休園	
15	日	のげやまワールド展示	1時集合 年少・年中組 2時集合 年長組 兄弟関係・年長の時間 詳細後日
16	月	のげやまワールド	園 児 同 士
25	水	年長チューリップ組 卒園遠足	年中ひまわり組 年少もみじ組 休園

## こひつじ

ランチのある日

## 歯みがき指導

3	火	年少もみじ組
17	火	年長チューリップ組
24	火	年中ひまわり組



年 長 (チューリップ組)	年 中 (ひまわり組)	年 少 (もみじ組)
一人ひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。 友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。 寒くても戸外に出て身体を動かして遊ぶ。 友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。 作り上げる喜びを味わう。 のげやまワールドを楽しみにし、たくさんの人との関わりを深める。 小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。 わからないことや不思議に思ったことを調べる。 楽しく歌ったり、ことばの意味を考えながら表現したりする。 自然の営みの不思議さや美しさに気づく 春が準備をしていることを知る。	自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。 思いきり身体を動かして遊ぶ。 みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。 のげやまワールドの品物を楽しみながら作り、当日まで準備を進めていく。 お客さんやお店屋さんになって、対話や関わりを楽しむ。 友だちとのつながりを深める。 友だちとイメージを出し合って遊ぶ。 たくさんの本や紙芝居に親しむ。 楽しく歌ったり、聴いたりする。 進級することへの期待を深める。 春が準備をしていることを知る。	思いきり身体を動かして遊ぶ。 友だちとごっこあそびを楽しむ。 のげやまワールドを楽しみながら、当日まで準備を進めていく。 曲にあわせて歌ったり、踊ったりする。 楽しく歌ったり、聴いたりする。 進級することへの期待を持ち始める。 春が準備をしていることを知る。

